## 2018年度 第2回 動物実験委員会議事録

日 時 2018年8月9日 木曜日 13:38~13:47

場 所 大学会議室

出席者谷川、岡部、目野、尾上、田川

欠席者 なし

陪席者 小川

## 審議事項

1. 動物実験計画について

(1) 受付番号: 2018年度 第1号

· 申 請 者 名: 保健福祉学部 栄養学科 岡部明仁 教授

・ 研究課題名: 発達過程における GABA (γ-amino butyric acid)関連分子の

機能発現機序の解明

· 審 査 結 果: 承認

## 報告事項

1. 「実験動物管理者のための教育訓練」報告

谷川議長の指名により、岡部副委員長から報告がなされた。

- ・ 公私動協教育・研修委員会主催の 「実験動物管理者のための教育訓練」 (6月 1日開催、沖縄コンベンションセンター) に参加した。
- 動物愛護法の改正が本年中に行われるのではないかと言われている。
- ・ 3R (Replacement・Reduction・Refinement) の原則を徹底すること。
- ・ 「実験動物の飼育及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」を参考にし、 実験動物の苦痛軽減に取り組むこと。
- ・ 飼養環境の向上については、大きな実験施設では、疑似的な野生状態を作り出 しているところもある。
- ・遺伝子組換え生物等の使用にあたっては、カルタへナ法を遵守すること。
- ・ 次年度は、福岡大学で開催される。

以上

記録 小 川 尚